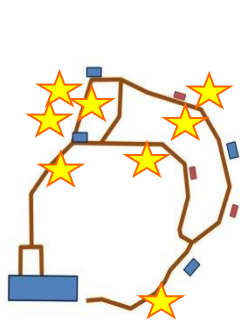


サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

サロベツ花だより

No.9

今のおすすめは タチギボウシ です



↔
＜約 5 cm＞

一周約 1km

所要時間30～40分

夏の小鳥たちの
さえずりをききながら
散策を楽しんでください

【発見難易度】 淡紫色の花です

★☆☆☆☆ クサキカズラ科

【花の高さ】

【花の大きさ】



中 (約 50～100cm程度)

親指の輪くらい

【漢字：立擬宝珠】

サロベツ湿原の夏の花の代表格で、ファンが多い花です。蕾がギボウシ(擬宝珠)に似ていることから名づけられました。花は一日花ですが、下から順番に咲くのでしばらく楽しめます。若葉は「ウルイ」と呼ばれ、山菜として知られています。



クサレダマ サクラソウ科 咲いています



「腐れ」ているわけではなく、漢字では「草連玉」と書き、マメ科のレダマに似ていることから名づけられました。横から見ると円錐型で、花はかわいらしい黄色い星形をしています。

エゾナミキソウ シソ科 咲いています



名前の由来は、花の形が波が押し寄せてくる様子に似ていることからと言われています。高層湿原に咲き、絶滅危惧種で貴重な花です。草陰にひっそり咲いています。

クサフジ マメ科 咲いています



フジ(藤)の花に似ていることから名づけられました。同じくつる性ですが、草丈は 50cm 程でフジよりずっと小さく、上向きに咲きます。色のグラデーションが綺麗な花です。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ
認定 NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3950 FAX 0162-73-0360

Eメール info@sarobetsu.or.jp

ホームページ『サロエコ』で検索

http://www.sarobetsu.or.jp/

Facebook も見てね!